

静岡県立藤枝北高

令和7年度（第121回次）「卒業証書授与式」に参列

静岡県立藤枝北高の令和7年度（第121回次）「卒業証書授与式（3月2日）」に、同窓会役員が参列しました。

本年は159名が卒業され、同窓会の秋山勝義会長は来賓祝辞で、母校の歴史を説明するとともに、昨今の少子化による生徒数の減少のあおりを受け、本県においても公立高校の統合等の再編が話題となっていますが、母校は「地域社会に貢献する卒業生を輩出する学校」として存続させなければなりません。そのために皆さんの活躍を期待します。

また、卒業生の皆さんの、3年間での立派な成長に触れ、その指導に対する教職員への感謝と、保護者ご家族の皆さんへ祝意を述べるとともに、卒業生に対してこれからは選挙権を持った大人としての自覚を持ち、さらなるご活躍をお祈りいたします。

と、激励しました。

